

令和 7（2025）年度 滋賀文教短期大学 ティーチング・ポートフォリオ

記入日	年度当初 7 月 1 日 / 年度末 月 日
氏名	松本 秀章
子ども学科	教授
学科以外の兼務職	学長

ティーチング・ポートフォリオとは、責務、理念、方法、成果、目標の 5 つの要素を含む教育研究業績について記録した資料です。年度当初に責務と理念を記入し、年度末に方法、成果、目標を記入します。本学では自己点検も兼ねています。

ティーチング・ポートフォリオは、本学の全専任教員が記入後、所属学科長に提出することとします。その後、学科長、学長等にてティーチング・ポートフォリオの内容の把握を行い、教育課程における教育力の質の向上に活用します。その際、自己点検・評価委員会や FD 委員会等の関連する委員会や部署と連携することとします。

各教員が記入したティーチング・ポートフォリオは本学ホームページにて 3 年間公表します。

1. 責務（何を行っているのか）

①担当科目

担当科目名	学科	学年
自然と環境	国文・子ども	1

②担任制度

担任（1 年生）		担任（2 年生）	
----------	--	----------	--

③委員会活動

運営協議会	委員長	SD 委員会	
研究倫理委員会	委員長	地域連携委員会	
危機管理委員会	委員長	入学者選抜委員会	委員長
自己点検・評価委員会	委員長	広報委員会	
認証評価準備委員会	委員長	高大接続・連携委員会	
図書委員会		保育・教育実習運営委員会	
学生委員会		ハラスメント防止委員会	
障害学生支援・学生サポートセンター運営 WG		教員資格審査委員会	委員長
キャリア支援委員会		教員採用選考委員会	委員長
教務委員会		湖国カルチャーセンター運営委員会	
FD 委員会		授業料等減免者審査委員会	
奨学生奨学金審査委員会		紀要編集委員会	
学生調査委員会		教職実践演習運営委員会	
教学調査委員会		学長推薦選考委員会	委員長
不正調査委員会		衛生委員会	委員

④実習業務

保育実習部会長		小学校部会長	
幼稚園実習部会長		子ども学科 実習事務	

⑤びわ湖東北部地域連携協議会

* 文部科学省「私立大学等改革総合支援事業」タイプ 3 地域社会への貢献プラットフォーム型

協議会員		WG-A（産業振興に向けた産官学連携事業）学内代表	
協議会事務局		WG-B（地域コミュニティの活性化事業）学内代表	
WG-D（事業管理）学内代表		WG-C（地域を担う次世代人材の育成）学内代表	

⑥外部資金獲得に伴う研究活動

外部資金獲得	有 ・ 無
助成者	
資金名	
研究種目	
期間	
助成金額（期間中合計）	
研究課題	
備考（分担者等）	

2. 理念（どのような考えに基づいて行っているのか）

教育理念	学園創設者松本富士之助「教育は人にあり、国家の未来は教育にかかっている。教育の向上には、まず、教育者の養成が重要である」
建学の精神	「知育」・「徳育」・「体育」の鼎立と調和の取れた人間形成
学科の教育理念・目標	【国文学科】 【子ども学科】
個人の教育理念・目標	本学の使命（教育者の養成（理念）、人間形成（建学の精神）、地域に貢献できる人材養成（学則）等）を達成することを念頭に教育研究活動に精励することを目標としている。本学は広義で教育者を養成する高等教育機関であり、我々は教育者を養成する教育者である。学生に教えるということは、自らが試されていることであると捉え、教育内容の向上及び教育者としての資質を日々研鑽するよう努めている。 また、本学の使命に加えて、教育による専門職業人及び地域コミュニティを支える職業人・社会人の養成という地方の私立短期大学としての使命を鑑み、学生が地域での実体験を通して学修成果を獲得できるよう努めると共に、学長として本学が永続的に教育研究活動を行い、地域の人材輩出を担う使命を達成できるよう、大学運営や地域連携の活動を重視している。

3. 方法（その考えをどうやって実現しているか）

授業	
授業以外 （学生支援等）	

4. 成果（その方法を行った結果、どうだったか）

授業	
授業以外 （学生支援等）	

5. 目標（今後どうするか）

授業	
授業以外 （学生支援等）	

6. 記載内容に関する根拠資料

- ①令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 シラバス
- ②令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 科目別成績分布状況
- ③令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 担任一覧表
- ④令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 委員会構成名簿
- ⑤令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 組織図

以上